

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社やまや

コード番号 9994 URL <http://www.yamaya.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員

(氏名) 山内 英靖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長

(氏名) 久野 朋美

TEL 022-742-3115

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	53,797	36.5	667	61.0	702	75.7	306	109.6
21年3月期第2四半期	39,416	—	414	—	399	—	146	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	31.12	—
21年3月期第2四半期	14.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	35,638	15,364	43.1	1,588.01
21年3月期	34,224	15,197	44.4	1,541.12

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 15,364百万円 21年3月期 15,197百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	16.00	16.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,000	20.9	1,500	13.9	1,400	10.1	650	7.5	65.91

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ― 社 (社名) 除外 ― 社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 9,861,700株 | 21年3月期 | 9,861,700株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 169株 | 21年3月期 | 169株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 9,861,531株 | 21年3月期第2四半期 | 9,861,611株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月8日発表の通期連結業績予想を修正しておりません。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間は、いまだ景気回復の兆しは見えず、生活防衛意識の高まりで、お客様の低価格志向が続いております。加えて、8月の長雨で、ビール類の出荷量が5年連続で過去最低を更新するなど、酒類の全体需要も低迷しています。

このような中、当社グループは、「より良い物をより安く」を基本に、お客様第一主義を貫き、酒販業にとって、厳しい経営環境に対応してまいりました。

また、関西を中心に70店舗の酒販店事業を子会社の楽市株式会社及び、スピード株式会社に承継し、順調に稼働したことにより、売上高は前年比136.5%と増収になりました。

店舗面では、既存店の活性化を図るために、石巻店、多賀城高橋店（宮城県）、白河店（福島県）、籠田店（山形県）、南柏店、スピード松戸栄町店（千葉県）、三芳店、大宮北店（埼玉県）、道玄坂店、青山一丁目店、麹町店、亀戸店（東京都）、楽市豊中西泉丘店、楽市吹田千里丘店、楽市野田阪神店（大阪府）、楽市三田ウッディタウン店、楽市芦屋店（兵庫県）の17店舗を改装いたしました。

新規出店又は移転出店は、水沢店（岩手県）、多賀城店（宮城県）、水戸業務店（茨城県）、入間店（埼玉県）の4店で、旧水沢店、旧多賀城店、小山店の3店舗を閉店いたしました。

当社グループの当第2四半期末における総店舗数は254店舗（前期末比22店舗増）となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の連結業績は、売上高537億97百万円（前年同期比136.5%）となりました。売上高の増加、昨年度実施した不振店の閉店により採算性が向上したことに加え、グループを挙げて販売原価及び、販売管理費の通減を図った結果、営業利益6億67百万円（同161.0%）となり、経常利益は7億2百万円（同175.7%）となりました。店舗の減損損失等を77百万円特別損失に計上し、当期純利益は3億6百万円（同209.6%）となり、大幅な増収増益になりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比べて14億13百万円（4.1%）増加し、356億38百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が2億74百万円減少し、スピード株式会社に承継したことなどにより商品及び製品が8億22百万円増加した結果、前連結会計年度末と比べて8億79百万円（5.5%）増加し168億67百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて5億34百万円（2.9%）増加し、187億70百万円となりました。

総負債は、前連結会計年度末と比べて12億46百万円（6.6%）増加し、202億73百万円となりました。

流動負債は、買掛金で1億34百万円増加し、短期借入金で13億円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べて12億27百万円（8.0%）増加し、165億58百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて19百万円（0.5%）増加し、37億15百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比べて1億66百万円（1.1%）増加し、153億64百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の44.4%から43.1%となりました。

（連結キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比べて2億74百万円減少し、30億92百万円となりました。

営業活動で得られた資金は、前年同四半期と比べて2億99百万円（79.8%）増加し、6億75百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が6億31百万円、減価償却費が6億38百万円、仕入債務が1億34百万円増加、たな卸資産が1億24百万円増加したことなどによるものであります。

投資活動に使用した資金は、前年同四半期と比べて11億87百万円（588.9%）増加し、13億89百万円となりました。これは主に、株式会社スピードより21店舗の酒類等小売事業譲受のための支出に9億20百万円、有形固定資産の取得に5億4百万円を支出したことなどによるものであります。

財務活動で得られた資金は、前年同四半期と比べて6億97百万円（△61.4%）減少し、4億38百万円となりました。これは、長期借入金の返済に7億4百万円と配当金の支払に1億57百万円を支出したことなどによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、消費動向などが依然として不透明なため、現時点で当初予想を据え置き、当社最大の商機であります12月の動向に応じて、業績予想に変更が生じた場合は速やかに開示することといたします。

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月8日にお知らせしたとおり、連結売上高1,070億円（前期比120.9%）、営業利益15億円（同113.9%）、経常利益14億円（同110.1%）、当期純利益6億50百万円（同107.5%）を見込んでおります。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,092,250	3,366,746
売掛金	1,061,826	1,023,270
商品及び製品	10,624,577	9,802,509
仕掛品	58,467	56,426
原材料及び貯蔵品	18,331	17,182
前払費用	342,797	315,604
繰延税金資産	273,691	260,378
その他	1,396,050	1,146,968
貸倒引当金	—	△368
流動資産合計	16,867,993	15,988,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,759,133	14,400,448
減価償却累計額	△7,857,259	△7,531,426
建物及び構築物（純額）	6,901,873	6,869,022
機械装置及び運搬具	2,387,492	2,259,155
減価償却累計額	△1,427,798	△1,306,594
機械装置及び運搬具（純額）	959,693	952,561
工具、器具及び備品	3,886,380	3,759,777
減価償却累計額	△2,969,844	△2,866,279
工具、器具及び備品（純額）	916,536	893,498
土地	5,231,060	5,230,118
建設仮勘定	72,278	12,064
有形固定資産合計	14,081,442	13,957,265
無形固定資産		
ソフトウェア	19,494	24,121
電話加入権	20,244	20,244
施設利用権	3,260	3,518
のれん	197,364	378,455
その他	2,959	3,152
無形固定資産合計	243,324	429,492
投資その他の資産		
投資有価証券	244,467	215,833
関係会社株式	280,148	248,315
出資金	2,648	2,648
破産更生債権等	36,000	36,000
長期前払費用	134,164	71,971
差入保証金	3,339,706	3,006,241
繰延税金資産	441,074	301,169
その他	40,396	40,396
貸倒引当金	△73,196	△73,196
投資その他の資産合計	4,445,409	3,849,378
固定資産合計	18,770,176	18,236,136
資産合計	35,638,169	34,224,853

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,459,412	7,324,513
短期借入金	6,200,000	4,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,018,356	1,258,356
未払金	565,749	460,511
未払費用	310,796	269,637
未払法人税等	384,592	536,374
未払消費税等	112,090	104,326
預り金	40,310	28,679
賞与引当金	370,382	346,186
その他	96,599	102,400
流動負債合計	16,558,290	15,330,986
固定負債		
長期借入金	2,219,666	2,683,844
退職給付引当金	595,467	558,543
役員退職慰労引当金	407,190	400,090
繰延税金負債	174,038	—
負ののれん	266,709	—
その他	52,451	53,543
固定負債合計	3,715,523	3,696,020
負債合計	20,273,813	19,027,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,247,330	3,247,330
資本剰余金	6,055,252	6,055,252
利益剰余金	6,058,679	5,909,612
自己株式	△103	△103
株主資本合計	15,361,158	15,212,091
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,197	△14,244
評価・換算差額等合計	3,197	△14,244
純資産合計	15,364,356	15,197,847
負債純資産合計	35,638,169	34,224,853

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	39,416,625	53,797,060
売上原価	33,570,878	45,928,172
売上総利益	5,845,746	7,868,887
販売費及び一般管理費	5,431,342	7,201,510
営業利益	414,404	667,377
営業外収益		
受取利息	3,073	5,058
受取配当金	3,256	3,223
不動産賃貸料	14,265	10,801
受取手数料	26,432	17,465
業務受託手数料	15,023	13,685
持分法による投資利益	6,379	31,833
負ののれん償却額	—	26,670
その他	34,799	46,513
営業外収益合計	103,231	155,252
営業外費用		
支払利息	34,697	30,287
店舗改装費用	11,414	6,128
店舗閉鎖損失	45,578	51,392
その他	26,236	32,679
営業外費用合計	117,927	120,487
経常利益	399,707	702,141
特別利益		
受取補償金	—	6,500
特別利益合計	—	6,500
特別損失		
固定資産除却損	6,421	4,988
災害による損失	3,626	—
投資有価証券評価損	—	1,862
減損損失	36,744	70,521
特別損失合計	46,792	77,371
税金等調整前四半期純利益	352,915	631,269
法人税、住民税及び事業税	268,986	361,393
法人税等調整額	△62,437	△36,974
法人税等合計	206,548	324,418
四半期純利益	146,367	306,851

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	20,598,692	27,638,654
売上原価	17,559,184	23,614,110
売上総利益	3,039,507	4,024,543
販売費及び一般管理費	2,815,368	3,699,226
営業利益	224,139	325,317
営業外収益		
受取利息	2,621	3,145
受取配当金	102	119
不動産賃貸料	6,974	5,370
受取手数料	13,101	8,744
業務受託手数料	7,256	6,225
持分法による投資利益	8,648	39,494
負ののれん償却額	—	16,002
その他	13,736	26,163
営業外収益合計	52,441	105,266
営業外費用		
支払利息	16,508	13,982
店舗改装費用	4,555	2,696
店舗閉鎖損失	35,241	36,613
その他	12,577	14,697
営業外費用合計	68,883	67,989
経常利益	207,697	362,594
特別利益		
受取補償金	—	6,500
特別利益合計	—	6,500
特別損失		
固定資産除却損	—	4,988
災害による損失	421	—
投資有価証券評価損	—	1,862
減損損失	36,744	70,521
特別損失合計	37,166	77,371
税金等調整前四半期純利益	170,531	291,722
法人税、住民税及び事業税	217,336	302,374
法人税等調整額	△119,952	△160,525
法人税等合計	97,384	141,848
四半期純利益	73,147	149,874

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	352,915	631,269
減価償却費	579,121	638,220
長期前払費用償却額	12,351	10,854
減損損失	36,744	70,521
固定資産除売却損益(△は益)	6,421	4,988
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1,862
のれん償却額	—	28,194
負ののれん償却額	—	△26,670
持分法による投資損益(△は益)	△6,379	△31,833
支払利息	34,697	30,287
受取利息及び受取配当金	△6,330	△8,281
賞与引当金の増減額(△は減少)	58,775	24,195
退職給付引当金の増減額(△は減少)	36,545	36,924
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	600	7,100
未収入金の増減額(△は増加)	193,687	△128,521
売上債権の増減額(△は増加)	△116,077	△38,555
たな卸資産の増減額(△は増加)	△672,921	△124,933
仕入債務の増減額(△は減少)	436,581	134,899
その他	△321,902	△73,675
小計	624,832	1,186,846
利息及び配当金の受取額	5,265	3,808
利息の支払額	△34,787	△30,443
法人税等の支払額	△219,539	△484,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	375,770	675,766
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△612	△1,219
有形固定資産の取得による支出	△240,029	△504,416
有形固定資産の売却による収入	102	161
長期前払費用の取得による支出	△1,675	—
事業譲受による支出	—	△920,000
差入保証金の差入による支出	△22,014	△73,217
差入保証金の回収による収入	62,615	109,635
その他	△29	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201,643	△1,389,056
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,700,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△406,200	△704,178
配当金の支払額	△157,785	△157,784
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,136,014	438,037
現金及び現金同等物に係る換算差額	△761	757
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,309,380	△274,495
現金及び現金同等物の期首残高	1,466,003	3,366,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,775,383	3,092,250

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当連結グループは同一セグメントに属する酒類等販売事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当連結グループは、国内に所在しているため、所在地別の売上高及び営業利益についての記載は行っておりません。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高がないため記載は行っておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。